

ネイチャー・ウォーク

平成 31 年 1 月

2019. 1. 27 発行

(通巻第 301 号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

：部会：自然を歩く会

■先月のネイチャー・ウォーク

二度ある三度ある六道山

(JR 八高線 箱根ヶ崎 駅 ～武蔵村山市役所 バス停)

3 度目の正直でようやく訪れることが出来た狭山丘陵・六道山。

里山民家を背景に、総勢 23 名で記念撮影をしました!!



当日は雨の予報も出ていましたが、集合時には雲の隙間から太陽が出ていました。暖かい日差しを浴びながら、箱根ヶ崎駅を出発です。出発後はしばらく住宅街を歩きます。



住宅街を抜けた先には、さっそく本日最大？の難所「大日山遊歩道」入り口が。高低差 60mの坂なのですが、勾配が結構きつく、早くもしんどいという声、かと思えば体が温まってちょうどいいという声も。

六道山公園展望台に着いたので、登って見ました。天気が良ければ、富士山やスカイツリーが見えるそうです。残念ながら、この日は雲が多く見られませんでした。

展望台近くで、きれいなアオツツラフジの実を見つけた方がいらっしゃいました。ブドウに似ていますが、有毒で種はカタツムリの様な形をしているそうです。



アオツツラフジ



展望台からは緩やかな下り坂。ちょっとしたとトレッキング気分を味わいながら公園内を歩いていきます。途中、カシラダカやジョウビタキ、ガビチョウの姿を見ることが出来ました。

お昼は公園内の里山民家で取りました。縁側に座ってご飯を食べながら、近くの森を眺めてバードウォッチング。ここではシメ、アトリ、エナガ、ダイザギなどが見られました。里山民家は狭山丘陵周辺に実在した江戸時代の民家を復元したもので、中には囲炉裏やかまどがあり、また竹馬やこまなど昔ながらの遊びが体験できます。



シジュウカラやスズメを横目に公園内をさらに歩いていきます。午後からは気温がさらに低くなり参加者の皆さんも自然と早足に。あっという間に休憩ポイントの公園管理所に到着しました。管理所ではトウキョウサンショウオがお出迎え。そしてなによりも薪ストーブが暖かかった！

動いている生き物は野鳥以外あまり見られませんでした。ぽつぽつと冬の里山を飛ぶガの仲間、クロスジフユエダシャクが見られました。



クロスジフユエダシャク

午後はサクサク歩いて早めに GOAL！
無事、年内最後のネイチャー・ウォークは終了しました。

皆様、お疲れ様でした。
次回もよろしくお願いいたします！



トウキョウサンショウオ